

2024/5/23

自由が丘まち運営会議

歩いて**楽**しく乗って**うれしい**
自由が丘



自由が丘スタイルの 自転車との付き合い方を考える ～店さき・ちよこつと駐輪のあり方を中心に～

Jスピリット まち構造研究会

' 23.4 まち運営会議のふりかえり

歩いて**楽**しく乗って**うれしい**
自由が丘

- 「自由が丘周辺の歩行者・自転車の交通事故ゼロに向けての対策」というテーマで提案し、議論。
 - ① きちんと交通ルールを守る
 - ② 歩行者天国では、極力スピードを抑える
人通りが多い時や駅広の歩道は押しチャリ
 - ③ 道路上に仮設の駐輪場を設ける
 - ④ 歩行者は路側帯から拡がって歩かない。
- 警察はルールの周知を丁寧に行うスタンス。
- 街は、ママ世代に届くよう、それに協力。
- まち構では、駐輪問題も含めて研究。

- ・ **走行空間**については、空間の確保や速度のコントロールなど、**歩行者・自動車との錯綜**をいかに抑えるか。
- ・ **駐輪**については、**空間確保**、**長時間利用**の抑制。特に、**通勤・通学**の鉄道端末のみでの利用は、ボリュームが大きい反面、街への直接的なメリットは小。
- ・ **マナー**については、交通ルールの遵守以前に、**周囲への思いやり**が欠如？
- ・ **自転車を持つ可能性**について、低炭素、健康増進に加えて、シェア事業など新たな利用形態も

なぜ自転車なのか？

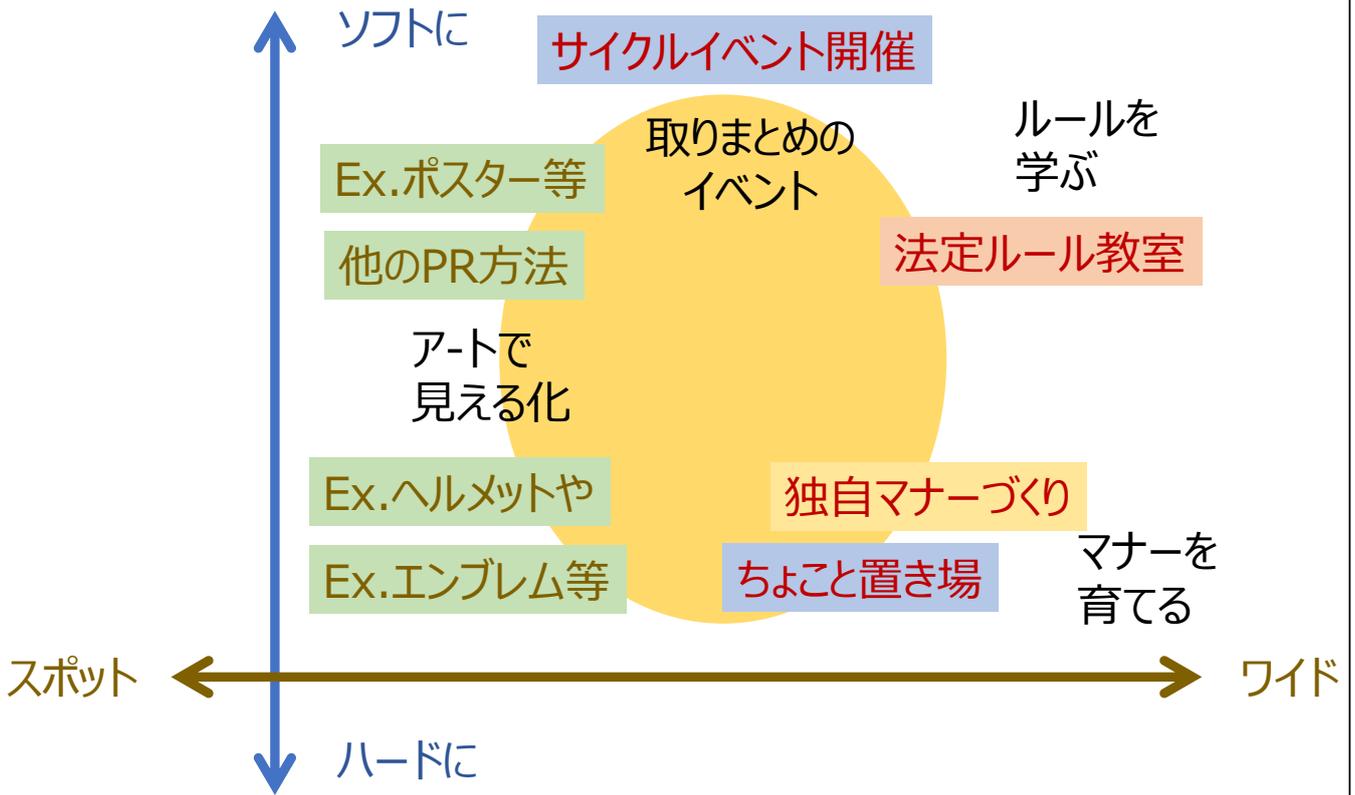
- ・ **まちの構造の観点からすると・・・**
鉄道で**数駅分の日常利用商圈**。
一方、道路基盤がぜい弱。駐車場台数も少ない。
- ・ **時間軸の観点からすると・・・**
幹線道路や大規模な駐車場確保は短期では困難。
自転車のちょっとした空間確保や利用ルールであれば**比較的短期に実現**できる可能性。
- ・ **まちづくりの観点からすると・・・**
自転車等は**歩行者主体のまちづくりと親和性**が高い。
自転車だから来街できる人たちがいる。



- 幸いなことに、近年、
放置駐輪は減少
- 交通規制や“押しチャリ”で
排除する方向も考えられるが・・・

- ↓
- 街のメリットを考え、自由が丘では**あえて**
うまく“受け容れる”方向を目指せないか？

- 自転車等で来街しやすい環境づくりを通じて、
周辺地域から自由が丘のまちなかに来る
機会をふやし、まちをにぎやかにする。
- 活動を通じてまちのイメージを向上し、
まちの“売り”のひとつにする。



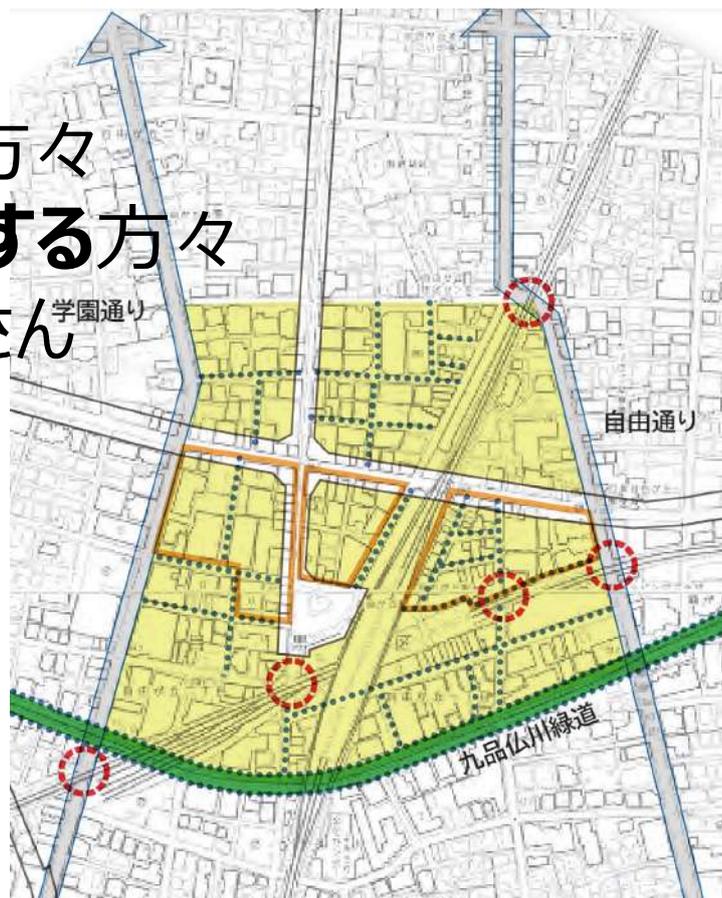
別の整理の仕方をする...

分類	ハード	ソフト
はしる	<ul style="list-style-type: none"> ● 走行空間の分離・明示 ● シェアドスペース化 	<ul style="list-style-type: none"> ● ルール遵守の働きかけ ● 独自ルール(押しチャリ等) ● ゆずりあい、思いやり...
とめる	<ul style="list-style-type: none"> ● 再開発や連立での確保 ● 歩行者天国化 + フリンジ駐輪 ● 臨時の駐輪場 ● 民地側地先での確保 (ちょこつと置場) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 案内誘導 ● 区営駐輪場の時間貸導入 ● 課金 (通勤通学と買い物・送迎の差別化) ● 附置義務の減免と代替 ● 代替策との組合せ (カートの貸出等)
いかす	<ul style="list-style-type: none"> ● 充電 ● シェアステーション 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自由が丘の独自性 ● ブランド化・イメージ戦略 ● 利用者のプライドに訴える?

(曜日・時間を限定するのもアリ)

- 楽歩地区に
自転車等で来る方々
自転車等で通過する方々
地権者、テナントさん

 車両進入を抑制しながら
好感度な歩行者環境を整
える〈楽歩地区〉



対象とする自転車等

- 自転車、電動アシスト自転車
- 電動キックボード
- 車いす、ハンドル型車いす、
ベビーカー



(1) 賛同者集め

(2) 時間軸

(3) ちょこっと置き場の確保

10

(1) 賛同者集め



① まちの理解・協力

② 自転車等利用者の理解・協力

③ 楽歩エリア内の地権者、テナントの理解・協力

④ 活動の内容づくりへの巻き込み

11

(2) 時間軸

- ① すぐにできることからスモールスタートで
- ② 中期的には、再開発の駐輪場整備を見据える
- ③ 長期的には、連立・都計道整備を見据える
- ④ ともあれ、最初の打ち出し方は大事

12

(3) ちょこっと置場の確保

- ① 道路に面した地先空間の使い方
- ② 手法・制度的な担保
- ③ 設え方・魅力づくり



13

ガイドライン

- ・表示や色の整理、統一
- ・店先駐輪場サイン
- ・店先駐輪禁止サイン
- ・公共の自転車サイン



自由が丘スタイルの パネル、シート、車止め等

- ・制作業者と協力して開発
- ・商店会等を通じた普及

利用者にわかりやすい

マナー向上

美観向上

まちのイメージづくりに
つながる

ビルオーナーにも協力意識
をもってもらう

屋上などの附置義務駐輪を
使えるものにする



お客様用店先駐車スペースを設置



段差あり、貼り紙

間に合わせ的

店先で目届き

駐輪禁止看板のいろいろ



歩道状空地、公開空地が囲い込まれてしまう



コーンが多い

さまざまな対応



時間制限での警告

店舗利用者用であることを大書



整理員、可動サイン、公共サイン

有料化、一定時間まで無料

屋上、地下への誘導



屋上への誘導、控えめの表示



実際使われていない屋上駐輪の表示
(港区はEV大きさや案内表示を指導)



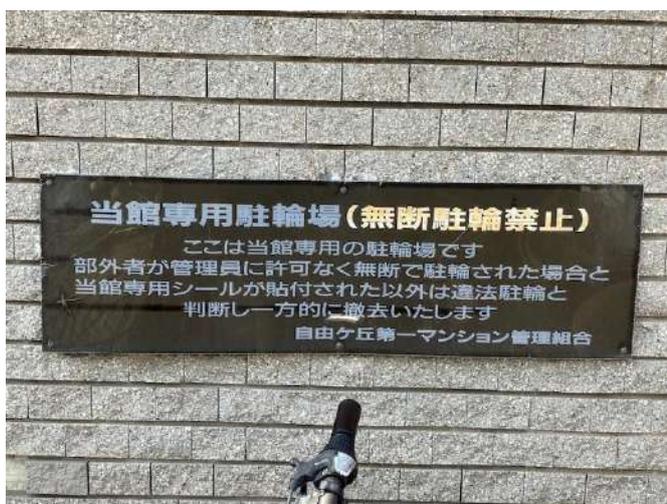
附置義務を屋上とした例



大規模施設の地下駐輪場
後付けで表示補うことに

20

マンション、ビルの専用駐輪場 入居者以外へのお断り表示



21

公共的なサイン
自転車については統一されていない

